

心肺停止に陥った男性を救命した男女6人を表彰

1月29日（水）に、適切な救護措置と119番通報を行い救命した方々に対し、消防局長が表彰しました。

これは、令和元年11月6日（水）10時40分ごろ、市内の体育館で男性が卓球中に急に胸の苦しさを訴え倒れ、その後心肺停止状態に陥りました。別のグループで卓球をしていた女性が気づき、周囲に助けを求めるとともに心肺蘇生（心臓マッサージ）を施し、駆け付けた5人と併せて男女6人の方々が連携して的確な救命の連鎖（早期の心肺蘇生、119番通報、AEDの装着や人工呼吸）により命を救ったものです。

男性は後遺症もなく市内の病院を退院されました。

